

緊急余震観測による震源と気象庁一元化震源との比較

東京大学地震研究所

気象庁一元化震源リストによる地震波形の切り出しを行った。この期間に、対応付けられた地震は、422個である。全体的に西北西方向に移動し、震源が浅くなった地震が多い。

